

令和2年7月豪雨における出水の概要 《第1報 7月16日 10時 時点》

※数値は速報値ですので今後の精査等により変更する場合があります。

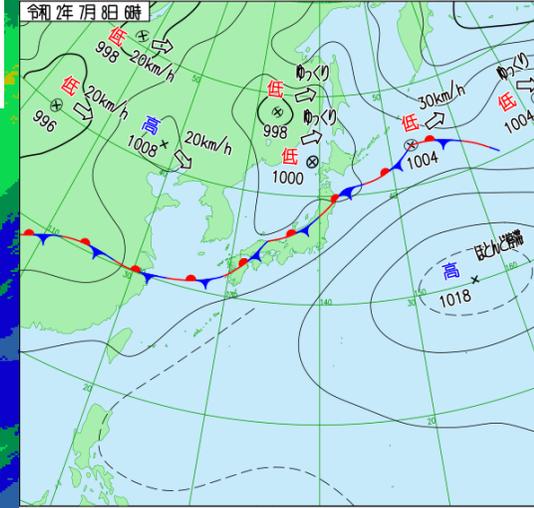
国土交通省 北陸地方整備局 河川部

■ 令和2年7月6日から9日頃にかけて、西日本から東北地方に暖かく湿った空気が流れ込み、活発な梅雨前線の影響によって長野県を中心に、局地的に大雨をもたらした。

R/A解析雨量 72時間積算(69/72)
2020年07月10日 00時00分(JST)

(国)：国土交通省所管の雨量観測所

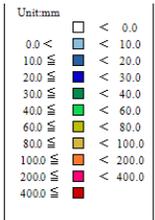
【雨量積算図】
提供：新潟地方気象台



凡例

- : 大臣管理区間
- : 県管理区間

7月7日0時～7月9日24時までの累計雨量



にえかわ
贄川(国)
194mm [7/6・1時～7/8・24時]

ごせんじゃく
五千尺(国)
468mm [7/6・1時～7/8・24時]

※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

北陸地方整備局管内の直轄管理河川の状況

- 管内12の国管理河川水系において、信濃川水系犀川で氾濫危険水位を超過。
- 管内12の国管理河川水系において、3水系4河川で氾濫注意水位を超過。

1. 河川出水状況(直轄河川)

○レベル5(氾濫の発生) <0河川>

- ・なし

○レベル4(氾濫危険水位超過) <1河川>

- ・信濃川水系(犀川)

※7月10日時点で水位は水防団待機水位以下

○レベル2(氾濫注意水位超過) <4河川>

- ・信濃川水系(信濃川中流、千曲川)
- ・神通川水系(神通川)
- ・庄川水系(庄川)

2. 避難指示等の状況(直轄河川沿川)

○避難指示及び避難勧告

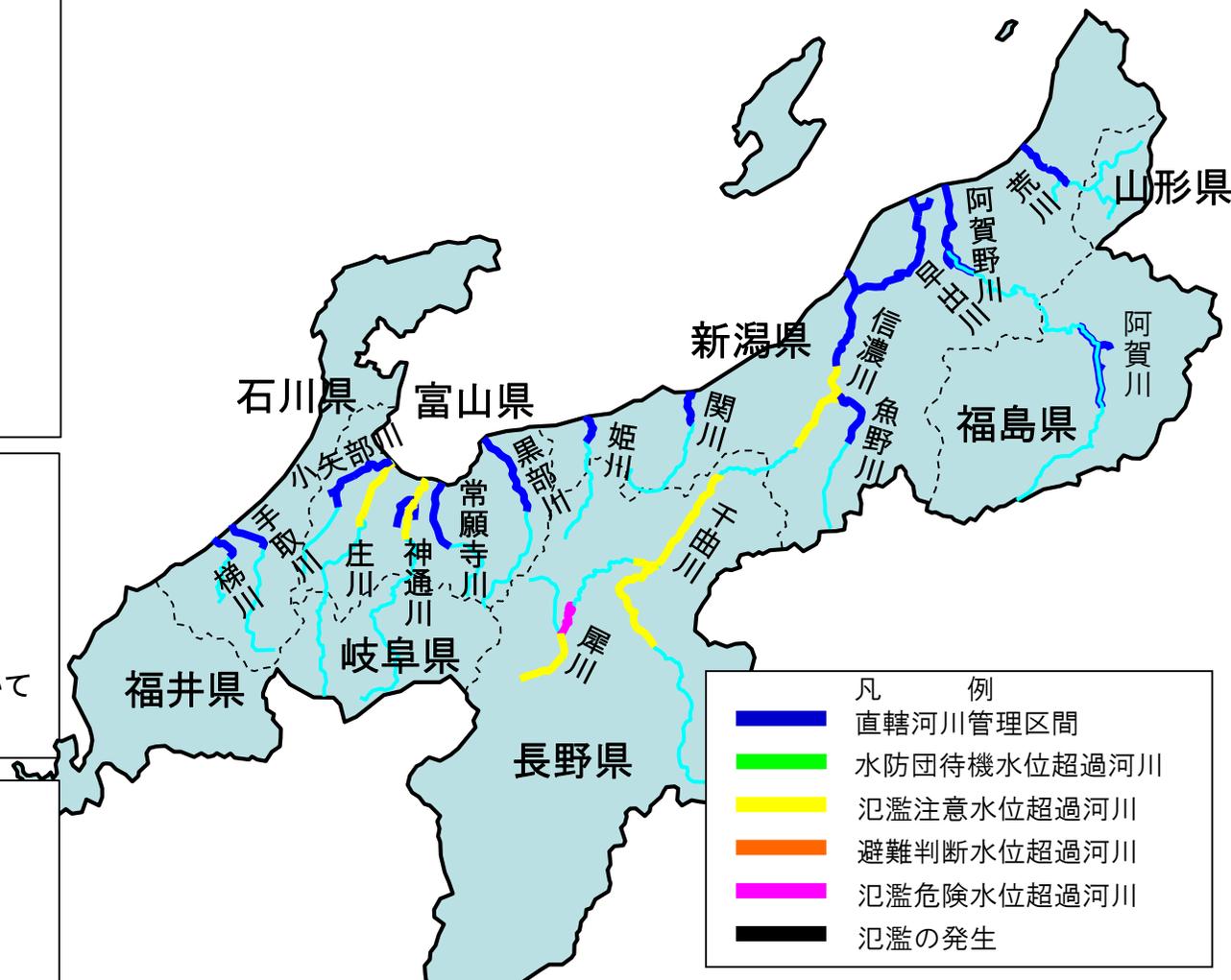
- ・長野県 2市1村
(長野市、安曇野市、生坂村)

※避難指示・避難勧告の発令があった市町村について
7月10日時点の実績として集計

3. ホットラインの状況(直轄河川沿川)

○2水系の16市町村にホットラインを実施

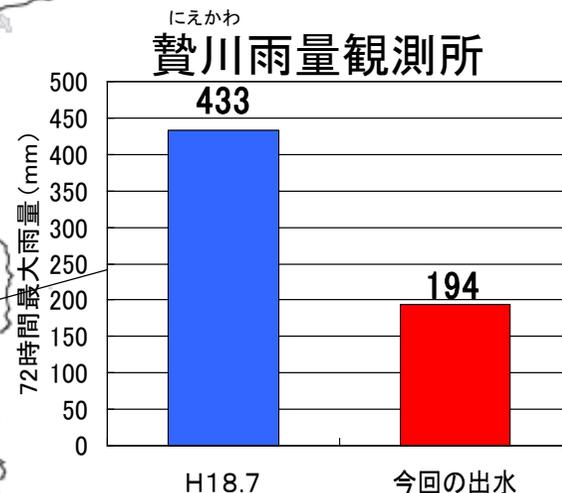
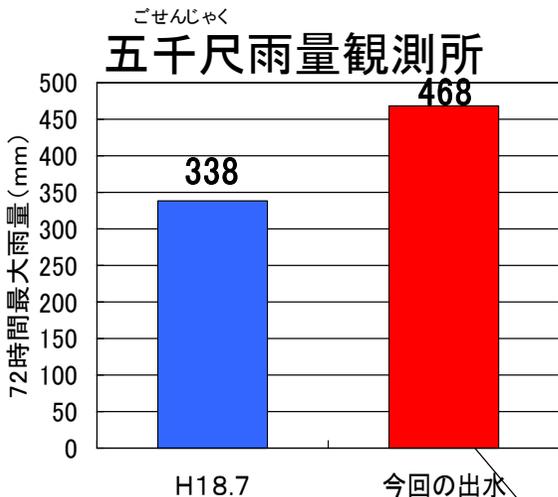
- ・信濃川水系 15市町村
- ・神通川水系 1市



降雨の概要(信濃川上流域／犀川)

■信濃川上流域(犀川)では、長期間、雨が降り、^{にえかわ}贅川雨量観測所等において200mm近くを観測し、^{ごせんじゃく}五千尺雨量観測所等においては、近年の代表的な出水(H18. 7)を上回る雨量を観測。

※流域内の特に雨量が多かった範囲における主な雨量観測所の雨量



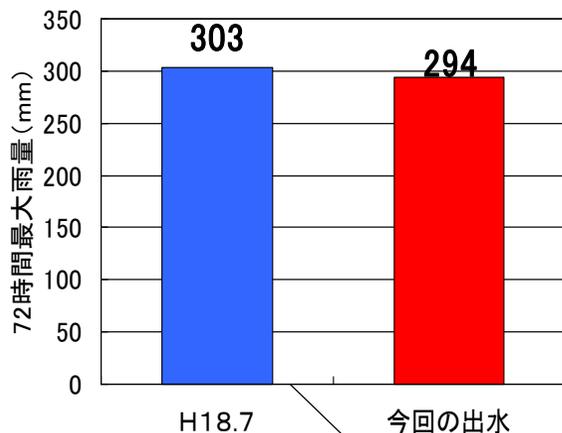
↔ 直轄河川管理区間

※72時間雨量(H18.7)は24時間最大雨量の前後を算出しております。
※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

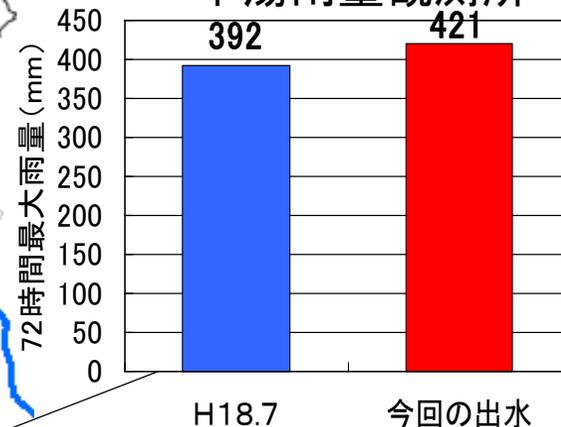
■庄川・神通川流域では、長期間、雨が降り、六厩雨量観測所^{むまや}において近年の代表的な出水(H18. 7) 近くを観測し、平湯雨量観測所^{ひらゆ}等においては、近年の代表的な出水(H18. 7)を上回る雨量を観測。

※流域内の特に雨量が多かった範囲における主な雨量観測所の雨量

六厩雨量観測所^{むまや}



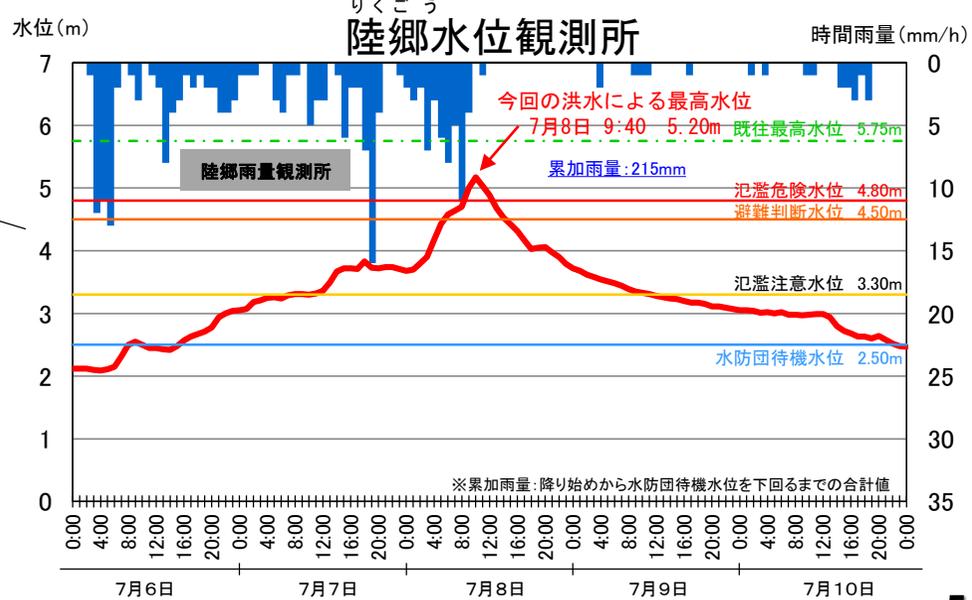
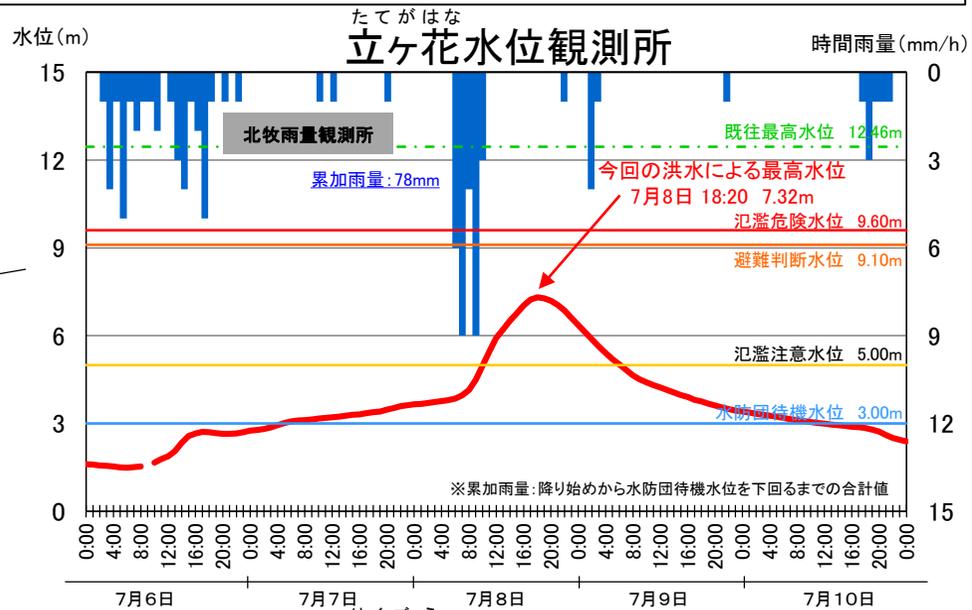
平湯雨量観測所^{ひらゆ}



※72時間雨量(H18.7)は24時間最大雨量の前後を算出しております。
※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

信濃川上流域(千曲川)の水位・雨量の状況

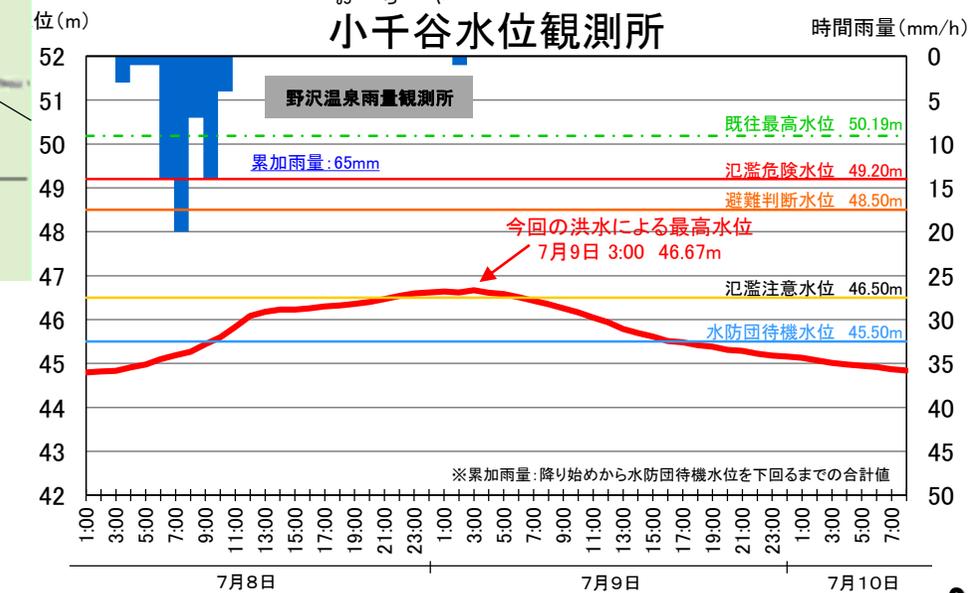
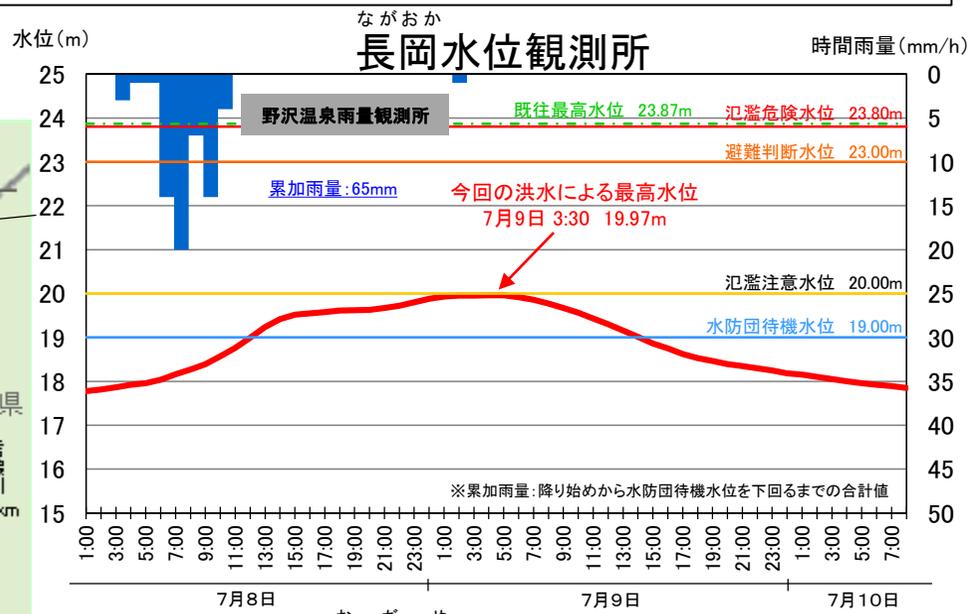
■信濃川上流域(千曲川・犀川)では、陸郷観測所で5.20m、立ヶ花観測所で7.32mの水位を観測。



※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。5

信濃川中流域(信濃川)の水位・雨量の状況

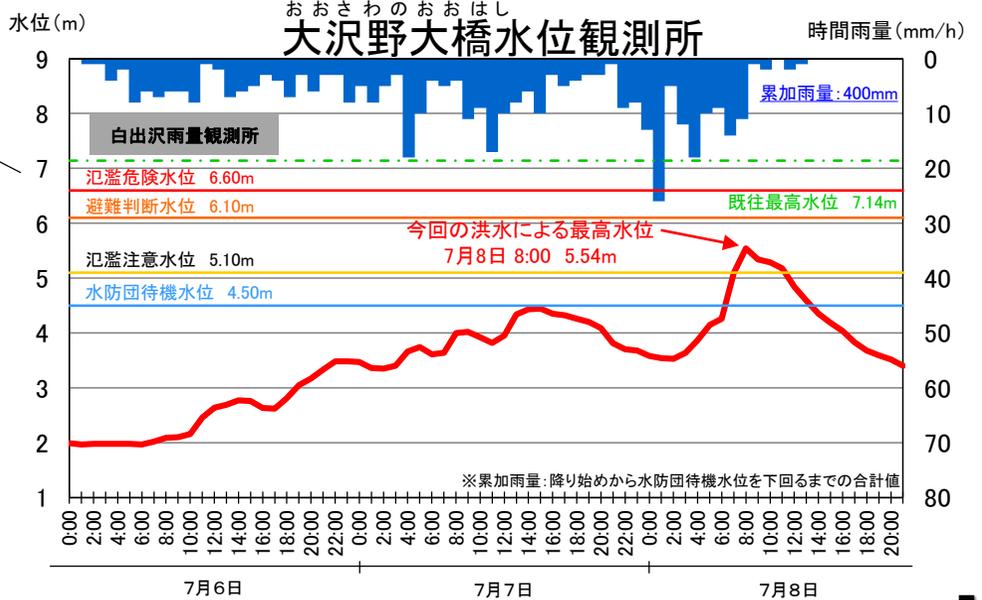
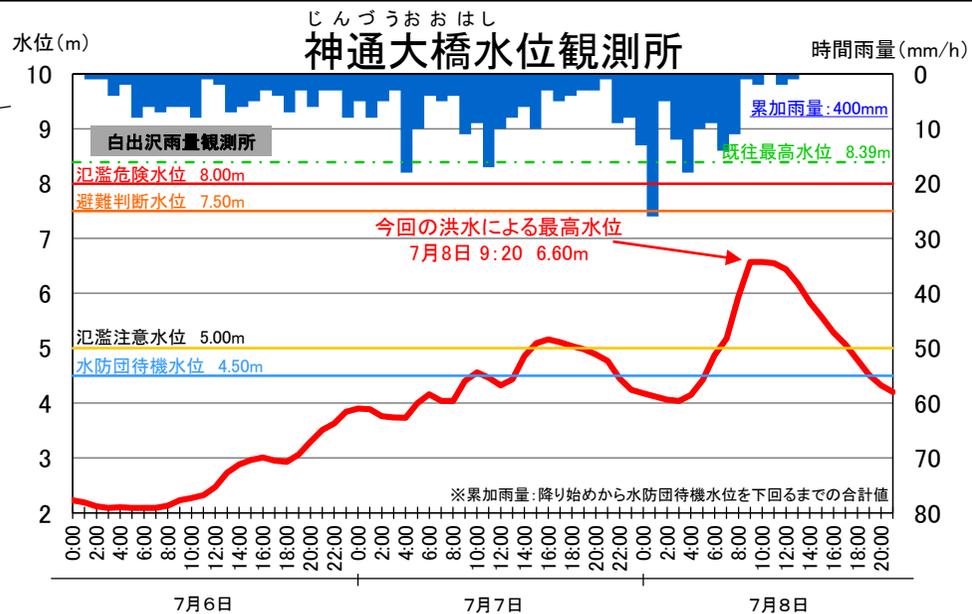
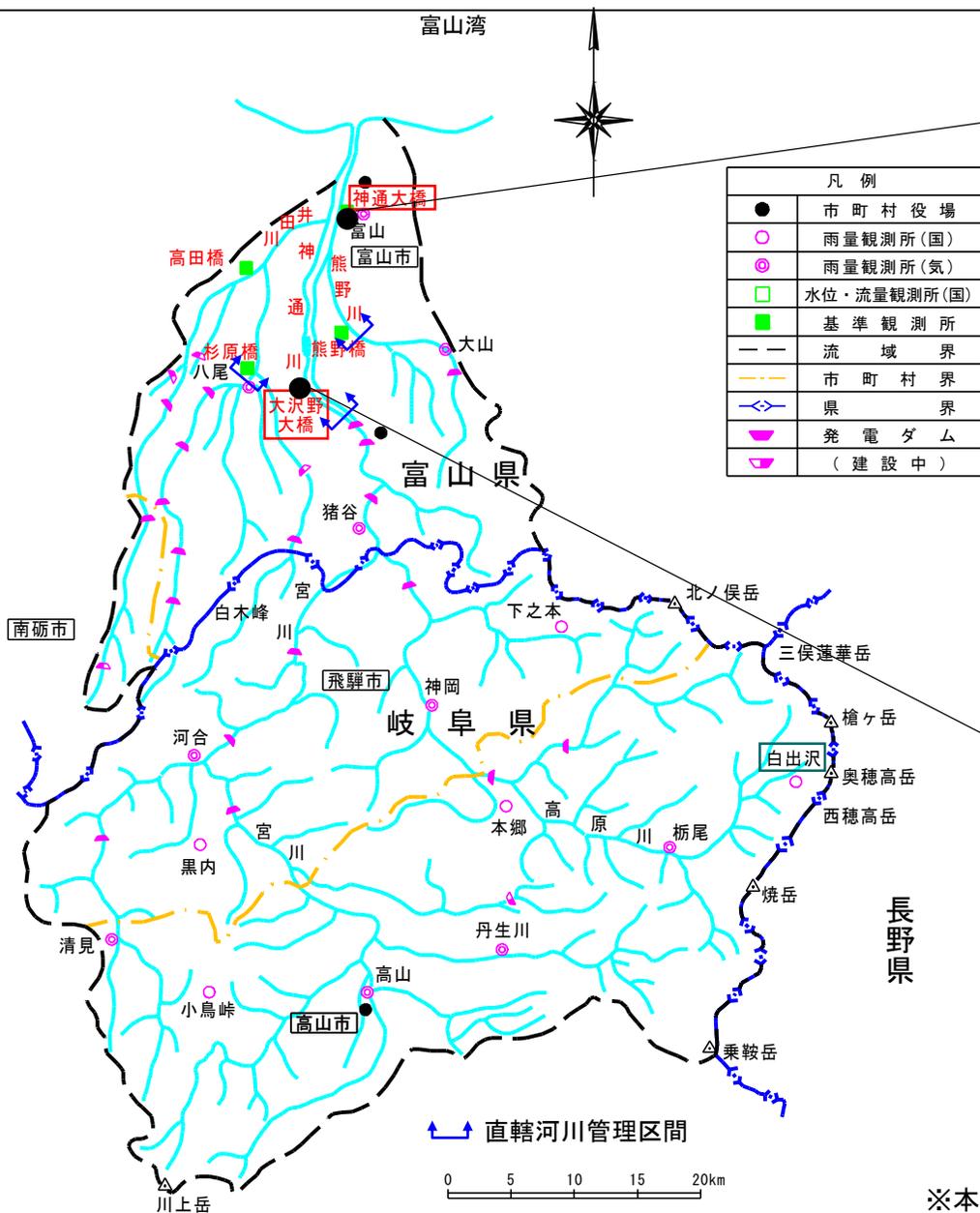
■信濃川中流域(信濃川)では、小千谷観測所で46.67m、長岡水位観測所で19.97mの水位を観測。



※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。 6

神通川流域(神通川)の水位・雨量の状況

■神通川流域(神通川)では、大沢野大橋観測所で5.54m、神通大橋水位観測所で6.60mの水位を観測。



※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。7

出水状況写真（信濃川水系犀川）

■信濃川上流域(犀川)での出水状況(CCTV現地画像)。



信濃川水系 犀川 9k右岸

長野市 川中島四ツ屋 小市橋

7/8 13:00 犀川右岸9k0
小市橋付近



信濃川水系 犀川 54k左岸

長野県 安曇野市明科 陸郷

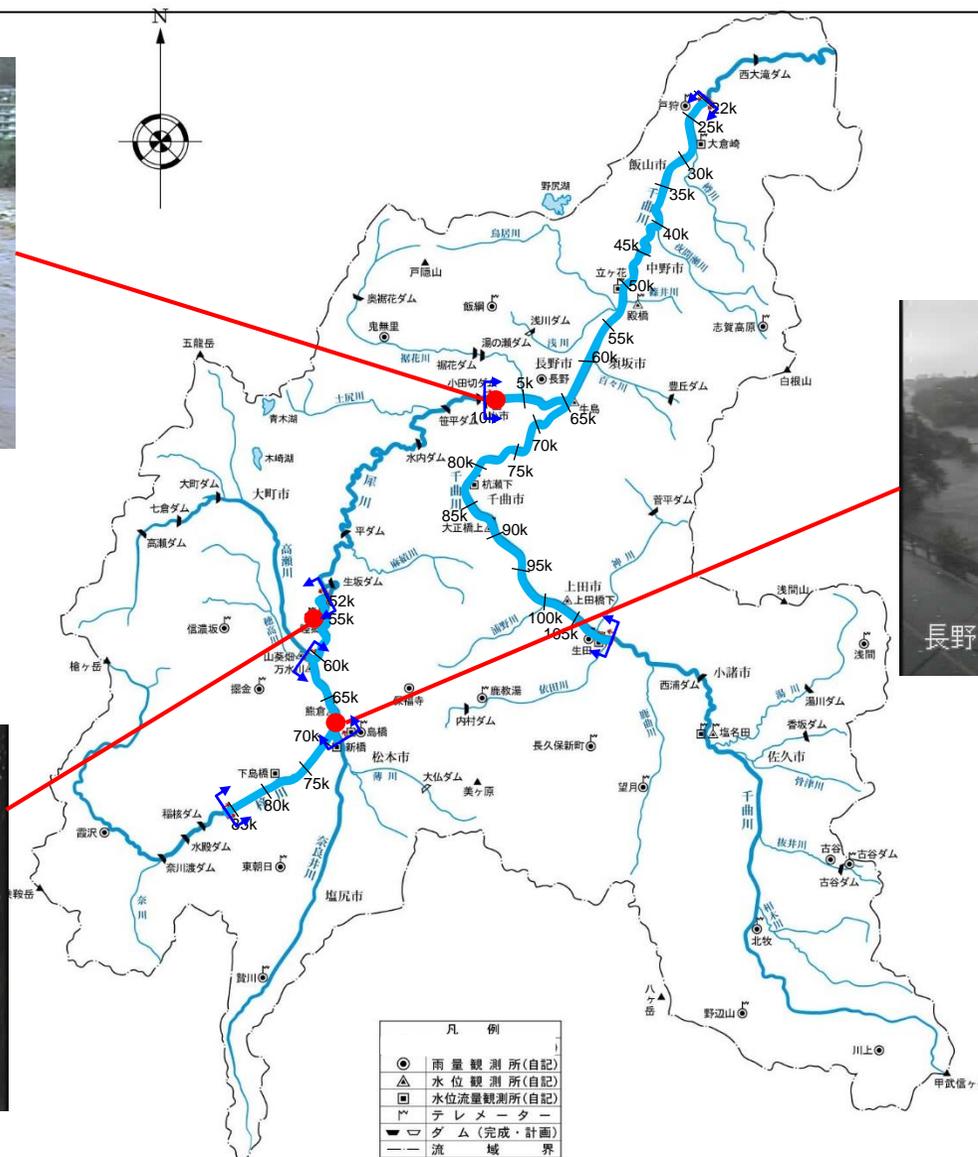
7/8 8:00 犀川左岸54k0
陸郷付近



信濃川水系 犀川 69k右岸

長野県 松本市下田 奈良井川梓川合流点

7/8 03:40 犀川右岸69k0
奈良井川梓川合流点付近



↕ 直轄河川管理区間



出水状況写真（信濃川水系信濃川）

■信濃川中流域(信濃川)での出水状況(CCTV現地画像)。

大河津分水路



大河津 8.3右 河口部(野積)
2020/07/09 07:02

7/9 04:02 大河津分水路右岸8k3
野積橋付近

大河津分水路



7/9 04:02 大河津分水路右岸8k0
第二床固下流付近

信濃川



7/9 04:02 信濃川左岸34k7
旭橋上流付近

信濃川 34.7左 旭橋上流

2020/07/09 04:02

日本海



信濃川 17.8右 大手大橋上流



7/9 05:02 信濃川右岸17k8
長生橋付近

↕ 直轄河川管理区間

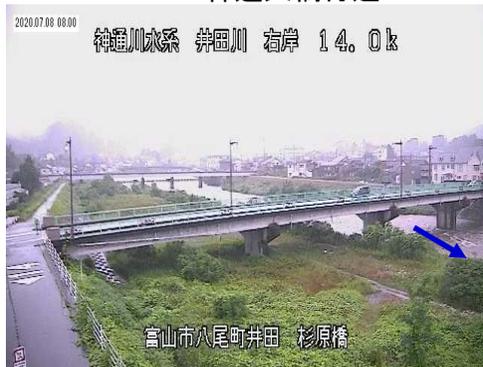
出水状況写真（神通川水系神通川・熊野川・井田川）

■神通川水系（神通川・熊野川・井田川）での出水状況（CCTV現地画像）。



2020.07.08 09:20
神通川水系 神通川 左岸 7.0k
富山市駒見 神通大橋

7/8 09:20 神通川左岸7k0
神通大橋付近



2020.07.08 08:00
神通川水系 井田川 右岸 14.0k
富山市八尾町井田 杉原橋

7/8 08:00 井田川右岸14k0
杉原橋付近



2020.07.08 08:00
神通川 左岸 22.2k
富山市葛原 大沢野大橋

7/8 08:00 神通川左岸22k2
大沢野大橋付近



2020.07.08 09:20
神通川水系 神通川 右岸 0.0k
富山市草島 神通川河口

7/8 10:00 神通川右岸0k0
神通川河口付近



2020.07.08 08:00
神通川水系 熊野川 右岸 5.4k
富山市安養寺 熊野橋

7/8 08:00 熊野川右岸5k4
熊野橋付近



長野県

凡例	
●	市町村役場
○	雨量観測所(国)
⊙	雨量観測所(気)
□	水位・流量観測所(国)
■	基準観測所
---	流域界
---	市町村界
---	県界
△	発電ダム
△	(建設中)

出水状況写真（庄川水系庄川）

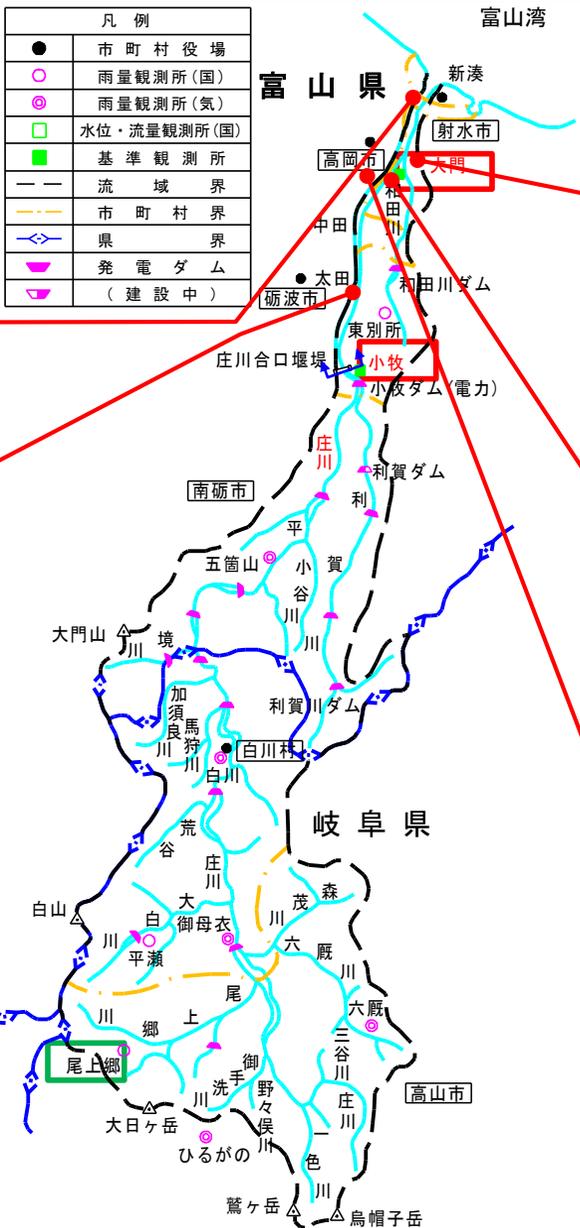
■庄川水系(庄川)での出水状況(CCTV現地画像)。



7/8 14:00 庄川左岸0k3
庄川河口付近



7/8 14:00 庄川左岸17k7
砺波大橋付近



7/8 14:00 庄川右岸7k0 大門大橋付近



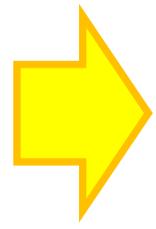
7/8 13:40 庄川右岸9k8 南郷大橋付近



7/8 14:00 庄川左岸21k6 雄神大橋付近

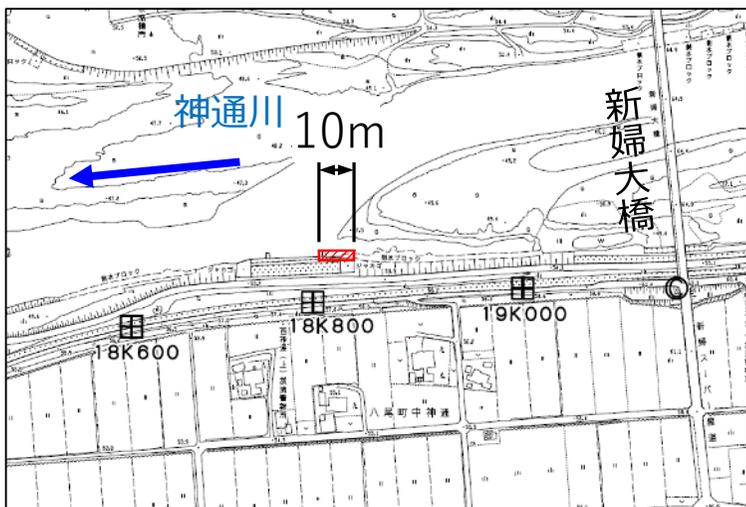
↕ 直轄河川管理区間

■ 7月7日8時頃に犀川左岸73.5k付近で河岸侵食が確認されたため、応急対応に着手し、7月9日0時55分に被災範囲の異形ブロック設置完了。



■ 7月9日14時頃に神通川左岸18.8k付近で低水護岸の損傷が確認され、現在、袋詰玉石及びブロック投入の応急対応を実施中。

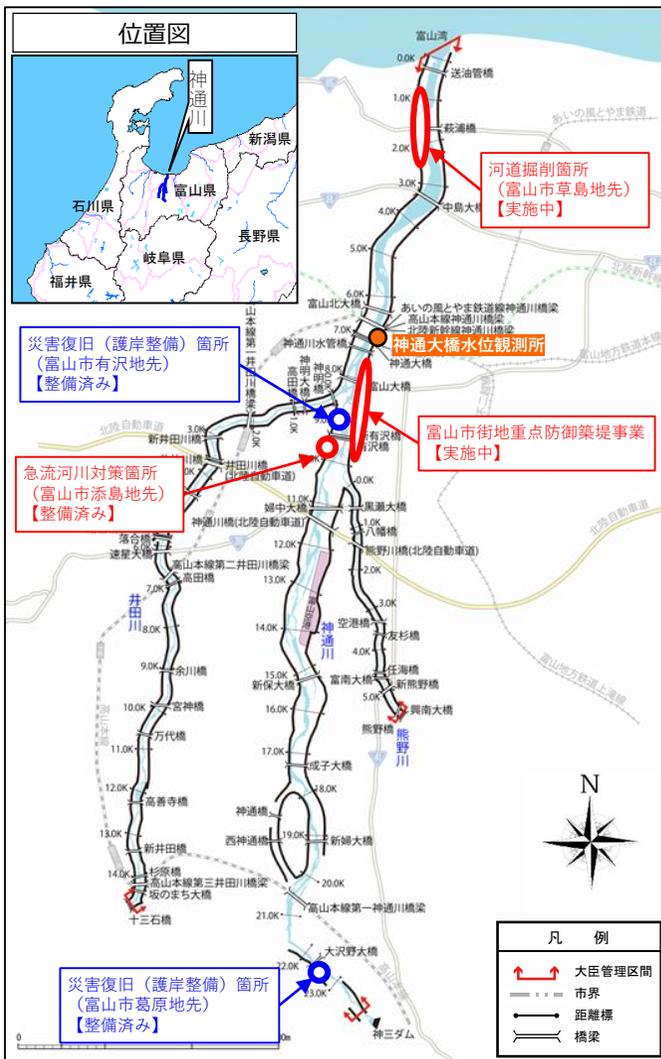
位置図



被災状況



- 神通川は、**全国有数の急流河川**であり、平成30年7月洪水では富山市葛原地先で堤防欠損、有沢地先で河岸侵食が発生するなどし、**河川改修事業(急流河川対策)**や**災害復旧事業(護岸整備)**による整備を実施。
- 令和2年7月豪雨では、**観測史上第5位の大きな洪水**となったが、これまでの急流河川対策の実施や災害復旧事業による整備より、河岸の侵食などは生じず、対策**効果が発揮**。



今回出水の概要

【過去の出水との比較(神通大橋)】

順位	年月日	水位(m)
1	平成16年10月21日	8.33
2	平成30年7月6日	7.20
3	昭和58年9月28日	7.10
4	平成18年7月19日	6.71
5	令和2年7月8日	6.60

・観測史上5位の規模の出水が発生

災害復旧(護岸整備)の効果

【災害復旧整備箇所(富山市葛原地先)】



急流河川対策の効果

【急流河川対策整備済み箇所(富山市添島地先)】



【災害復旧整備箇所(富山市有沢地先)】

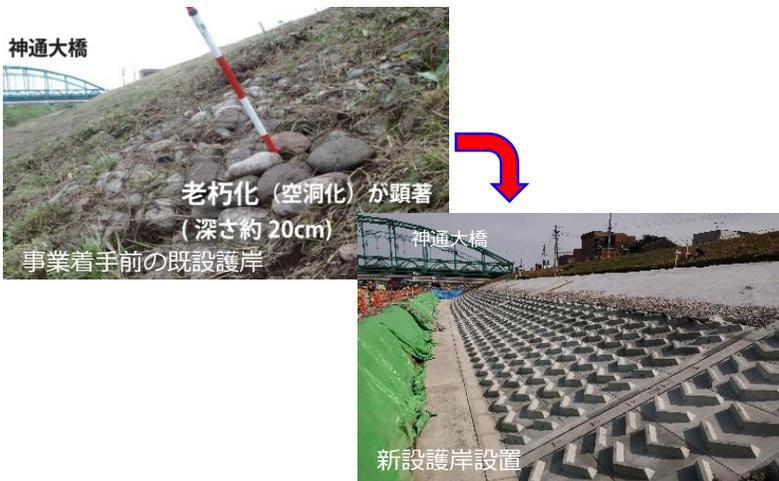


- 神通川では、右岸6.8k～10.4kにおいて、富山の中枢を洪水から守る富山市街地重点防御築堤事業を実施中。また草島地区においては防災、減災、国土強靱化のための3か年緊急対策等において河道掘削を実施中。
- 実施中でありながらも、堤防のかさ上げと護岸の整備により、洪水に対する堤防の安全を確保。また河道掘削により洪水位の低下効果が発揮。

富山市街地重点防御築堤事業の効果

【拡幅、護岸改修の効果】

・老朽化した護岸を撤去し、堤防拡幅および新規護岸を設置



河道掘削・樹木伐採の効果

【草島地区における河道掘削・樹木伐採の箇所】



【河道掘削・樹木伐採の効果】



↓L1.0付近 出水時 7/8 11:00頃



7. 治水事業の効果 庄川 急流河川対策・災害復旧実施箇所

- 庄川は、**全国有数の急流河川**であり、平成30年7月洪水では砺波市庄川町三谷地先で河岸侵食が発生したため、**災害復旧事業(護岸整備)**や**河川改修事業(急流河川対策)**による**整備を実施**。
- 令和2年7月豪雨では、これまでの急流河川対策の実施や災害復旧事業による整備により、河岸の侵食などは生じず、**対策効果を発揮**。



今回出水の概要

【過去の出水との比較 (大門)】

順位	年月日	水位 (m)
1	平成16年10月21日	7.69
2	平成30年7月7日	6.93
3	平成29年10月23日	6.79
4	平成1年9月6日	6.30
5	昭和58年9月23日	6.26

本出水の最高水位：5.99m (7月8日13時40分)

災害復旧の効果

【災害復旧箇所 (砺波市庄川町三谷地先)】



護岸整備の効果により欠損や侵食は見られない



急流河川対策 (護岸整備) の効果

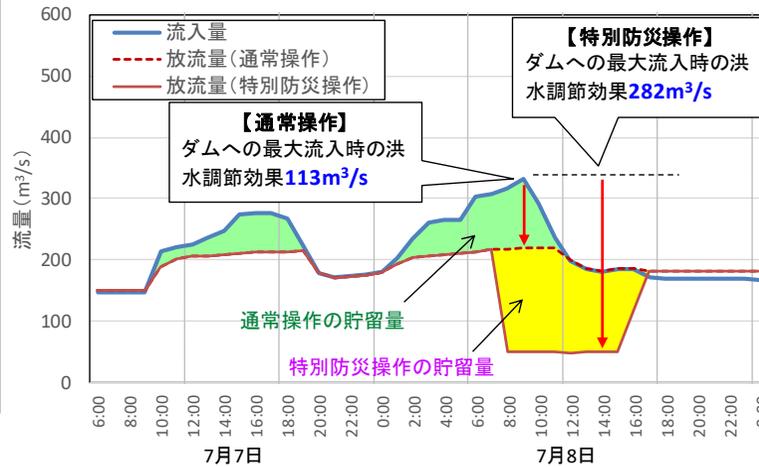


令和2年7月豪雨 信濃川水系大町ダムの効果【特別防災操作】

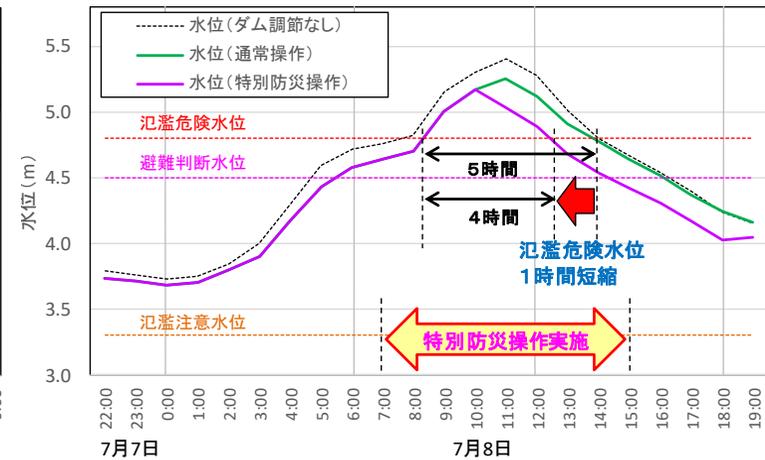
- 梅雨前線に伴う豪雨により、大町ダム下流の犀川において、氾濫危険水位を超過し、浸水被害が発生する恐れが生じたため、河川管理者の要請により特別防災操作^(※)を7月8日7時から15時まで実施。
- 特別防災操作により最大282m³/sの洪水調節を行い、大町ダム下流部(陸郷水位観測所:長野県安曇野市陸郷地点)の河川水位の上昇を最大8cm低減するとともに、氾濫危険水位以上の洪水継続時間を約1時間短縮。

※ダム下流の河川管理者、自治体等からの要請を受け、ダム下流河川の被害軽減等を目的として実施する操作。

【特別防災操作（実績）による調節効果】



【陸郷水位観測所の水位経過】



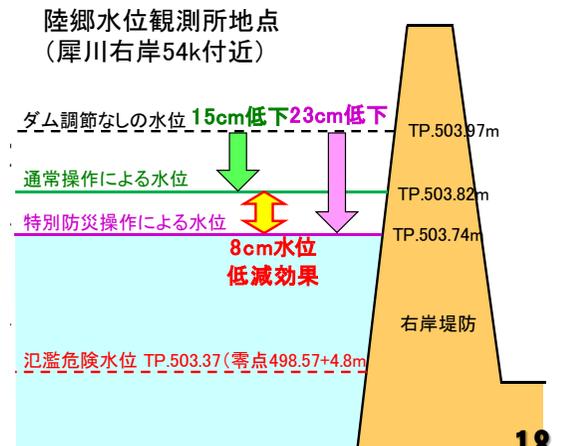
大町ダム位置図



出水状況① (犀川左岸59k付近安曇野市塩川原地先)



出水状況② (陸郷水位観測所)



令和2年7月豪雨 ダム事前放流等の実施状況

○梅雨前線の影響により千曲川流域で大雨が予想されたため、信濃川水系上流部の4ダムにおいて令和2年5月に締結した治水協定に基づき、事前放流等の操作を行い、約110万 m^3 の「治水のための容量」を確保し、約90万 m^3 を貯留した。



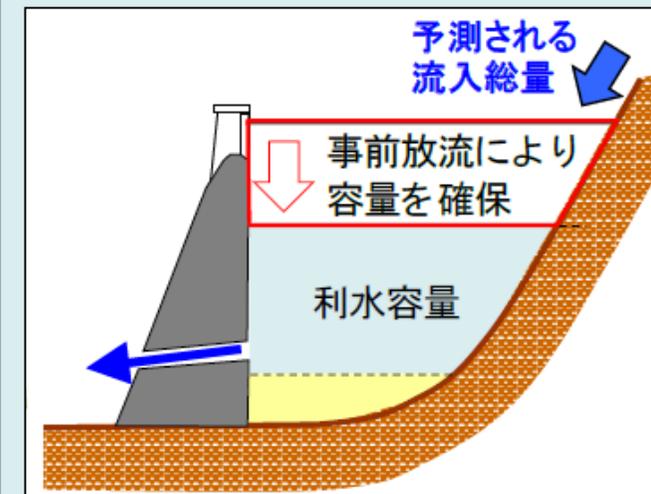
事前放流を実施したダムの位置

事前放流の実施状況

- 裾花ダム(管理者:長野県)
実施期間:7月6日2:00~7月7日1:00
- 奥裾花ダム(管理者:長野県)
実施期間:①7月6日2:00~7月7日1:00
②7月7日9:30~7月7日13:30
- 金原ダム(管理者:長野県)
実施期間:7月6日8:00~7月6日13:00
- 奈良井ダム(管理者:長野県)
実施期間:7月4日20:00~7月6日19:15

事前放流の取り組み

河川管理者である国土交通省と利水ダム管理者等との間においてダムの存在する全ての1級水系(99水系(うち、北陸11水系))を対象に事前放流の具体的な開始基準や水位低下量を定めた治水協定について協議を行い、令和2年5月までに治水協定を締結し、令和2年の出水期から新たな運用を開始。



ダム事前放流のイメージ

※常用洪水吐と利水放流管を用いて事前放流を実施



奥裾花ダム

※利水放流管を用いて事前放流を実施



奈良井ダム

※上記の他、庄川水系では大雨が予想された時点で10ダムで約1億1千万 m^3 の容量が確保されており、約8千万 m^3 を貯留した。

国土交通省「川の防災情報」

身近な「雨の状況」、「川の水位と危険性」、「川の予警報」などをリアルタイムでお知らせするウェブサイトです。

The diagram illustrates the website's multi-device accessibility. On the left, a PC monitor displays the full website interface. On the right, a smartphone shows a mobile-optimized version. Blue arrows point from the smartphone screen to three callout boxes: '川の水位' (River Water Level) showing a graph for the Tone River, '川の画像' (River Image) showing a photo of a flooded road, and '浸水想定区域図' (Flood Risk Map) showing a map of the area around Maebashi, Tokyo. A QR code is positioned to the right of the smartphone, with the text 'QRコードはこちら' (QR code is here) below it.

パソコンから：<http://www.river.go.jp/>
スマートフォンから：<http://www.river.go.jp/s/>

【問い合わせ先】
(気象概要、出水概要、降雨、水位に関する問い合わせ)
国土交通省 北陸地方整備局 河川部 水災害予報センター
(河川改修事業の効果に関する問い合わせ)
国土交通省 北陸地方整備局 河川部 河川計画課
(ダム事業の効果に関する問い合わせ)
国土交通省 北陸地方整備局 河川部 河川管理課
〒950-8801 新潟市中央区美咲町1-1-1
TEL 025-280-8880(代)